

Mathematics

Melody

テーマその0：平方完成

平方完成とは x の2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ に対して、

$$y = a \left(x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \frac{b^2}{4a} + c = a \left(x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \frac{b^2 - 4ac}{4a}$$

という形に変形することをいいます。「2次の因数の部分」と「それ以外の分数の部分」とに分
析する（分ける）ことによって、2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ の定性としてよく知られている放物線
の頂点の座標が明確になります。

【例題】 次の2次関数を平方完成し、頂点の座標を求めなさい。

(1) $y = x^2 + 2x$

$$= x^2 + 2x + 1 - 1 = (x + 1)^2 - 1 \quad \text{頂点}(-1, -1)$$

(2) $y = -x^2 + x - 1$

$$= -(x^2 - x) - 1 = -\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{4} - 1 = -\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{3}{4} \quad \text{頂点}\left(\frac{1}{2}, -\frac{3}{4}\right)$$

(3) $y = 2x^2 - 4x + 1$

$$= 2(x^2 - 2x) + 1 = 2(x - 1)^2 - 2 + 1 = 2(x - 1)^2 - 1 \quad \text{頂点}(1, -1)$$

(4) $y = -2x^2 + 2x - 3$

$$= -2(x^2 - x) - 3 = -2\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{2} - 3 = -2\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{5}{2} \quad \text{頂点}\left(\frac{1}{2}, -\frac{5}{2}\right)$$

【練習問題】 次の2次関数を平方完成し、頂点の座標を求めなさい。

(1) $y = x^2 - 2x$

(2) $y = -x^2 - x - 1$

(3) $y = 3x^2 + 12x - 2$

(4) $y = -\frac{1}{2}x^2 + x - 1$

2次関数の基本事項

一般形： $y = ax^2 + bx + c$

(p, q) を頂点とする放物線は $y = a(x - p)^2 + q$

テーマその1：2次関数を克服する。

1-1 (最大・最小と2次関数の決定)

2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ のグラフは点 $(4, -4)$ を通り、 $x = 2$ のとき、最大値 8 をとる。

a, b, c の値を求めよ。

(自習問題 1)

2次関数 $f(x) = ax^2 + bx + c$ は $x = -1$ で最大値 4 をとり、方程式 $f(x) = 0$ は $x = 1$ を解にもつ。

a, b, c の値を求めよ。

1-2 (2次関数の決定と定義域)

2次関数 $y = ax^2 - 8ax + b$ ($a > 0, 2 \leq x \leq 5$) の最大値が 6 で、最小値が -2 である。

このとき、定数 a, b を求めよ。

(自習問題 2)

$0 < a < 3$ とする。

関数 $y = x^2 - ax + b$ ($0 \leq x \leq 3$) の最大値が 7、最小値が 3 であるとき、 a, b の値を求めよ。

1-3 (条件があるときの最大・最小)

x, y が実数で $x^2 + 2y^2 = 1$ を満たすとき、 $x + 3y^2$ の最大値・最小値を求めよ。

(自習問題 3)

$x \geq 0, y \geq 0, x + y = 4$ のとき、 $(x-1)y$ の最大値・最小値を求めよ。

1-4 ($D=b^2-4ac\geq 0$ から最大・最小を求める)

$x^2+y^2=1$ のとき、 $3x+4y$ の最大値・最小値を求めよ。

(自習問題4)

実数 x, y が $x^2+y^2+xy+x-y-1=0$ を満たすとき、 $x+2y$ のとり得る値の範囲を求めよ。

1 - 5 (2変数の2次関数の最小値)

x, y が実数のとき、 $x^2 + 2xy + 2y^2 + 2y$ の最小値を求めよ。

(自習問題 5)

x, y が実数のとき、 $x^2 - 4xy + 5y^2 - 6x + 6y + 10$ の最小値を求めよ。

1 - 6 ($y = a(f(x))^2 + b(f(x)) + c$ の最大・最小)

x の関数 $f(x) = a(x^2 + 2x + 2)^2 + 2a(x^2 + 2x + 2) + b$ は最小値 6 をもち、 $f(0) = 11$ である。

このとき、 a, b を求めよ。

(自習問題 6)

$a \geq 2$ のとき、 $f(x) = (x^2 + 2x)^2 + a(x^2 + 2x)$ の最小値を求めよ。

1 - 7 (頂点が動く場合の最大・最小)

$0 \leq x \leq 1$ における関数 $f(x) = x^2 - 2ax + a^2 + 1$ の最大値 $M(a)$ と最小値 $m(a)$ を求めよ。

また、そのグラフを描け。

(自習問題 7)

a を定数とするとき、2 次関数 $y = x^2 - 2ax + 2a^2$ について

- (1) 区間 $0 \leq x \leq 2$ におけるこの関数の最大値と最小値を求めよ。
- (2) 区間 $0 \leq x \leq 2$ におけるこの関数の最小値が 20 であるとき、 a の値を求めよ。

1 - 8 (定義域が動く場合の最大・最小)

$t \leq x \leq t+1$ における関数 $f(x) = x^2 - 2x + 2$ の最小値を $m(t)$ とする。

- (1) $m(t)$ を求めよ。
- (2) $y = m(t)$ のグラフを描け。

(自習問題 8)

関数 $f(x) = x^2 - 2x$ の区間 $t \leq x \leq t+1$ における最小値 m と最大値 M は t の関数になる。

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) $m(t)$ を求め、 $y = m(t)$ のグラフを描け。
- (2) $M(t)$ を求め、 $y = M(t)$ のグラフを描け。

テーマその2：計算回避の技法を身に付ける。

2-1 (2次以上の計算を回避せよ)

次の問いに答えよ。

(1) $x = \frac{2}{\sqrt{5} + \sqrt{3}}$, $y = \frac{2}{\sqrt{5} - \sqrt{3}}$ のとき、 $x^3 + y^3$ の値を求めよ。

(2) $\sqrt{2}$ の小数部分を a とするとき、次の式の値を求めよ。

(ア) $a^2 + 2a - 1$

(イ) $a^4 + 4a^3 + 7a^2 + 6a + 2$

(自習問題9)

$\alpha = 3 - 2\sqrt{2}$ のとき、 $\alpha^5 - 4\alpha^4 - 7\alpha^3 - 21\alpha^2 - \alpha + 2$ の値を求めよ。

2 - 2 (分数関数は直線の傾きに帰着させよ)

$f(\theta) = \frac{1 + \sin \theta}{3 + \cos \theta}$ ($0^\circ \leq \theta \leq 225^\circ$) の最大値・最小値を求めよ。

(自習問題 10)

$0 < x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、 $f(x) = \frac{\sin x}{x}$ の最小値を求めよ。

2 - 3 (三角関数は有理関数へ帰着させよ)

$0^\circ \leq x \leq 90^\circ$ における関数 $f(x) = \sin^3 x - 3\sin x \cos^2 x$ の最大値と最小値を求めよ。

(自習問題 11)

$0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき、座標平面上の 2 点 $P(5\cos\theta, 4\sin\theta)$, $Q(\cos 2\theta, \sin 2\theta)$ の距離の最大値・最小値とそのときの θ の値を求めよ。

2 - 4 (相加・相乗平均の関係を利用せよ)

関数 $f(x) = \frac{x^2 + 6x + 21}{x + 3}$ ($x > -3$) の最小値と、最小値を与える x の値を求めよ。

(自習問題 12)

$x > 0, y > 0, z > 0$ のとき、 $\log_3 \left(x + y + z + \frac{1}{x} + \frac{1}{y} + \frac{1}{z} + \frac{y}{x} + \frac{z}{y} + \frac{x}{z} \right)$ の最小値を求めよ。

2 - 5 (基本対称式を利用せよ)

実数 x, y, z が $x + y + z = 5$, $xy + yz + zx = 8$ を満たして変化するとき、
 x の最大値と最小値を求めよ。

(自習問題 13)

$x > 0, y > 0$ で、 $x + y = 1$ のとき、

- (1) $\frac{1}{xy}$ がとる値の範囲を求めよ。
- (2) $(1 + \frac{1}{x^2})(1 + \frac{1}{y^2})$ がとりうる値の最小値を求めよ。

2-6 (解と係数の関係を利用せよ)

a, b を実数、 $b \neq 0, a+b \neq -1$ とするとき、2次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ の2つの解を α, β とする。

$\frac{\beta}{\alpha} + \frac{\alpha}{\beta} = \frac{1}{\alpha-1} + \frac{1}{\beta-1}$ を満たすような a, b を座標とする点 (a, b) はどのような図形を描くか。

(自習問題 14)

円 $x^2 + y^2 + x - 1 = 0$ と直線 $y - x - 1 = 0$ との2つの交点を通り、 x 軸から切り取られる弦の長さが $2\sqrt{5}$ となるような円の方程式を求めよ。

テーマその3：数Ⅱの復習。

3-1 (極限值)

$$\lim_{x \rightarrow 3} \frac{x^2 + ax + b}{x - 3} = 2 \text{ のとき、 } a, b \text{ の値を求めよ。}$$

(自習問題 15)

$$\lim_{x \rightarrow 2} \frac{x^3 + ax + b}{x - 2} = 1 \text{ が成り立つように、 } a, b \text{ の値を定めよ。}$$

3-2 (微分係数)

$\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+2h) - f(x)}{h}$ を $f'(x)$ を用いて表せ。

(自習問題 16)

$\lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x+2h) - f(x)}{3h}$ を $f'(x)$ を用いて表せ。

3 - 3 (曲線上の点における接線)

曲線 $y = x^3 - 3x^2 - 9x + 7$ 上の点 $(2, -15)$ における接線の方程式を求めよ。

(自習問題 17)

曲線 $y = x^3 + 1$ の接線で傾きが 3 であるものの方程式を求めよ。

3 - 4 (曲線外の点から引いた接線)

点 $(0, -12)$ から曲線 $y = x^3 + 4$ に引いた接線の方程式を求めよ。

(自習問題 18)

原点を通過して、曲線 $y = x^3 + px^2 + 1$ に 3 本の接線が引けるような、定数 p の値の範囲を求めよ。